

薬物依存症者処遇プログラム研修

**DARS in**

# 第10回薬物依存症者回復支援セミナー

# 沖縄

薬物依存症者の回復を支援するモデルプログラムの紹介とそれを実践するファシリテーターやコーディネーターを養成する。

処罰から治療へ、

そして真の社会参加をめざして

〜沖縄ダルク19年のあゆみ〜

Drug Addiction Recovery Support

# DARS

2012  
MARCH

# 3月9 (Fri) ・ 10 (Sat)

カルチャーリゾート・フェストーネ

沖縄県宜野湾市真志喜3丁目28-1 098-898-1212

同時開催のご案内

**3/11** 10:00 ~ 16:45  
同会場内の国際シンポジウムホール

国際シンポジウム 沖縄から東アジアへのメッセージ

日本版ドラッグ・コートを超えて



## 依存症からの回復を支援しているみなさまへ

第10回セミナーのテーマは「処罰から治療へ、そして真の社会参加をめざして」です。日本の薬物対策は、長い間、厳しい処罰と威嚇に支配されてきました。しかし、ダルクの登場によって、薬物依存の治療は大きく変化しました。その中で、多くの回復者が、ダルクから巣立っていきました。沖縄ダルク19年の活動は、まさにこのような動きを反映しています。そして、いま、回復者たちは、真の社会参加を求めて、新たなスタートラインに立とうとしています。

今回は、沖縄の薬物問題の来し方、行く末を医療、福祉、司法そして公共政策の観点から考えてみることにしたいと思います。

主催：龍谷大学矯正・保護総合センター 協力：DARS・沖縄ダルクほか

薬物依存症者処遇プログラム研修  
**第10回薬物依存症者回復支援セミナー DARS in 沖縄 2012**

「処罰から治療へ、そして真の社会参加をめざして」 ～沖縄ダルク 19年のあゆみ～

会場：カルチャーリゾート・フェストーネ 研修室 B・C

**3月9日(金)** 14:00～16:40

趣旨説明 龍谷大学 石塚 伸一 (30分)  
 ダルクのウィークポイント 日本ダルク 近藤 恒夫 (40分)  
 ～ 休憩 (10分) ～  
 沖縄における薬物問題と医療 リカバリーサポート・ネットワーク 西村 直之 (40分)  
 司法と福祉のはざままで～シームレスな支援を求めて～ 京都ダルク 加藤 武士 (40分)

**3月10日(土)**

【午前の部】 9:30～11:35

前日のまとめ

龍谷大学 石塚 伸一 (15分)

アパリ司法プログラムの実態調査～この12年の報告～

アパリ 尾田 真言

日本ダルクアウェイクニンギハウス 山本 大 (60分)

～ 休憩 (10分) ～

異なる主体を共有される課題で横につなぐ (仮題)

龍谷大学 土山 希美枝 (40分)

～ 昼休憩 (60分) ～

【午後の部】 12:35～16:45

沖縄ダルク 19年～沖縄から世界へ～ (85分)

沖縄ダルク 三浦 陽二

三重ダルク 市川 岳仁

ミーティング (90分)

わかちあい (60分)

※運営の関係上、プログラムの時間が変わることがあります。

**【参加希望者の募集】**

このセミナーは、出会いと語り合いを大切にしています。ワークショップなどの構成上、一定の職業やジェンダーに偏らないように調整します。

参加希望者は、あらかじめファックスでお申し込みください。定員をオーバーした場合には、参加者を限定させていただきます。定員オーバーの場合、ご参加いただけない方にのみ、事務局からご連絡させていただきますので、ご了承ください。

**【申込み〆切】 2012年3月2日(金) 必着**

セミナーの情報は、NPO 法人アパリおよび龍谷大学矯正・保護総合センターのホームページでも公開しています。

◆NPO 法人アパリ

<http://www.apari.jp/npo>

◆龍谷大学矯正・保護総合センター

<http://rcrc.ryukoku.ac.jp/index.php>

**【参加費用】** 資料代 3,000 円+カンパ

**【お問い合わせ、お申し込み先】**

**龍谷大学矯正・保護総合センター Fax.075-645-2632**

〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町 67 Tel.075-645-2040

参加ご希望の方は、下記「参加申込書」にご記入の上、Fax または郵送でお申し込みください。

**DARS in 沖縄 「参加申込書」**

ふりがな				ご所属・ご職業 (差支えなければ)	
お名前					
ご住所	〒				
Tel		Fax		e-Mail	
参加希望理由					
-----					
-----					
-----					